

2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2026年7月30日

上場会社名 日鉄ソリューションズ株式会社 上場取引所 東・名・福
 コード番号 2327 URL <https://www.nssol.nipponsteel.com>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 玉置 和彦
 問合せ先責任者（役職名） 財務部長（氏名） 三宅 秀樹 (TEL) 03-6899-6000
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	93,660	13.3	9,228	8.8	9,522	8.0	5,207	1.9	5,719	11.7
2026年3月期第1四半期	82,684	7.6	8,485	△3.7	8,814	△2.3	5,111	△5.0	5,121	△69.7

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2027年3月期第1四半期	28.46	—	—	—
2026年3月期第1四半期	27.93	—	—	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	413,828	285,622	276,337	66.8
2026年3月期	417,584	288,808	279,203	66.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2026年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	43.50	—	43.50	87.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	200,000	12.1	21,500	17.7	21,900	16.2	13,300	10.8	72.68
通期	419,000	9.9	48,500	9.6	49,300	8.9	32,300	4.8	176.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規一社(社名)一、除外一社(社名)一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	183,002,000株	2026年3月期	183,002,000株
2027年3月期1Q	20,595株	2026年3月期	20,595株
2027年3月期1Q	182,981,405株	2026年3月期1Q	182,974,207株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は緩やかな回復基調が継続しており、企業収益は引き続き堅調に推移しております。一方、中東情勢を中心とする世界情勢の不安定化、為替リスクや物価高の継続等の国内経済への影響を注視する必要がある、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうしたなか当社グループを取り巻く事業環境においては、生成AIをはじめとするAI活用による業務変革や生産性向上、新たな事業価値創出に向けたニーズが高まってきており、顧客企業におけるシステム投資は総じて引き続き堅調に推移しているものの、一部企業においては先行き不透明感等を背景に投資を厳選する傾向も見られております。

当社グループは、「NSSOL 2030ビジョン」（2024年4月公表）実現に向けた「2025-2027中期経営計画」（2025年2月公表）に基づき、「事業収益モデルの変革」「顧客アプローチの変革」「技術獲得・適用プロセスの変革」「社内業務・マネジメントの変革」の4つの抜本の変革を軸として各種施策を推進しております。

当第1四半期では、当社の有する知見・ノウハウのアセット化を通じた新たなソリューション・サービスの開発・市場投入を進め、金融機関向けのグローバル市場系ソリューション「OHACO」の提供を開始したほか、多数の実績を有するマネージド・クラウドサービス「absonne」につきまして、Oracle Alloyを活用した次期プラットフォームへの刷新や他社との協業に取り組んでおります。また、ECプラットフォーム「NS Eclipa」につきましては、農産物流通プラットフォームとして提供を開始し、B2Bを含む業界特化型ECプラットフォームの事業拡大に取り組んでおります。

AI活用も重要施策の一つとして位置づけており、豊富な知見・ノウハウを活かしたAIソリューションの提供と、AIを活用した開発生産性の向上を積極的に推進しております。2025年7月にローンチしたAI駆動開発プラットフォーム「NS Devia」で培った知見を元に、デジタルサービス創出支援ソリューション「NS DevCompass」にAI駆動開発を導入し、システム開発の高度化・効率化を推進したほか、AI活用支援サービス「NS Craft AI Factory」を活用し、空港業務における安全管理高度化システムの構築を支援いたしました。

2026年4月に立ち上げた企業変革支援ブランド「Corepeak」につきましては、各種業界特化型オファリングメニューの拡充等を進め、変革シナリオに基づくオファリングを通じた提案活動を強化する等、顧客アプローチの変革に向けた取り組みを推進しております。

これらに加えM&A等による外部成長戦略を推進しており、2026年5月には、損害保険会社向け基幹システム関連事業を主力事業としている㈱B-Prostをグループ会社化いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、産業及び流通分野向けを中心とした増により、93,660百万円と前年同期（82,684百万円）と比べ10,976百万円の増収となりました。営業利益は、中期経営計画の諸施策を実行したことにより販売費及び一般管理費が増加したものの、増収に加え、売上総利益率の改善による売上総利益の増があったことから、9,228百万円と前年同期（8,485百万円）と比べ743百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末417,584百万円から△3,755百万円減少し、413,828百万円となりました。主な内訳は、営業債権及びその他の債権の減少△21,598百万円、その他の金融資産の減少△3,708百万円、契約資産の増加7,785百万円、棚卸資産の増加7,399百万円、現金及び現金同等物の増加6,156百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末128,775百万円から△569百万円減少し、128,206百万円となりました。主な内訳は、その他の流動負債に含まれる未払賞与の減少△8,019百万円、契約負債の増加6,826百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末288,808百万円から△3,186百万円減少し、285,622百万円となりました。主な内訳は、四半期利益5,552百万円、配当金の支払△8,234百万円等であります。その結果、親会社所有者帰属持分比率は66.8%となりました。

② キャッシュ・フロー

(キャッシュ・フロー計算書)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して6,156百万円増加し、114,954百万円となりました。各活動区分別には以下のとおりであります。

1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間は、法人所得税等の支払額等による資金の減少を、税引前四半期利益等が上回ったことにより、現金及び現金同等物は14,595百万円増加しました。

前年同期との比較においては、法人所得税等の支払額の減少等を主因として33,846百万円の収入増となりました。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間は、その他の金融資産の売却及び償還による収入等により、現金及び現金同等物は2,090百万円増加しました。

前年同期との比較においては、その他の金融資産の売却及び償還による収入の増加等を主因として4,715百万円の収入増となりました。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間は、配当金の支払額等により、現金及び現金同等物は△10,497百万円減少しました。

前年同期との比較においては、配当金の支払額の増加等を主因として△1,509百万円の支出増となりました。

(資本の財源、資金の流動性に係る情報)

1) 基本方針

当社グループは将来にわたり競争力を維持強化し、企業価値を高めていくことが重要と考えております。

そのため、ビジネスモデル変革による更なる高収益化の実現、ITメガトレンドへのフォーカスによる市場以上の高成長、積極的な成長投資、M&Aによる外部成長、ガバナンスの進化と株主価値の向上等による事業成長に伴う資金需要及び広域災害等の事業リスクに備えて内部留保を確保するとともに、利益配分につきましては株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当等を行うことを基本としております。

配当につきましては、連結業績に応じた利益還元を重視し連結配当性向50%を目安といたします。

2) 資金需要及び資金調達の主な内容

当社グループの主要な資金需要は、材料費、外注費、労務費、経費、販売費及び一般管理費等の営業費用並びに設備投資、外部成長のための出資等であります。これらの資金需要につきましては自己資金により充当しております。

手許の運転資金につきましては、当社及び一部の国内子会社において当社のキャッシュマネジメントシステム(CMS)を導入することにより、各社における余剰資金を当社へ集中し、一元管理をしております。また、当社は、日本製鉄㈱のCMSを利用しており、当第1四半期連結会計期間末における預入額101,485百万円を現金及び現金同等物に含めて表示しております。

突発的な資金需要に対しては、大手各行及び親会社である日本製鉄㈱に対し当座借越枠を確保することにより、流動性リスクに備えております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当初の連結業績予想に対し増収増益の見込みとなったため、2026年4月27日に公表した2027年3月期連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。

2027年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上収益	営業利益	税引前中間利益	親会社の所有者に 帰属する中間利益	基本的1株当たり 中間利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	198,000	20,500	20,900	12,600	68.86
今回修正予想（B）	200,000	21,500	21,900	13,300	72.68
増減額（B-A）	2,000	1,000	1,000	700	3.82
増減率	1.0%	4.9%	4.8%	5.6%	5.6%
（ご参考）前期実績 （2026年3月期中間 期）	178,375	18,272	18,848	12,007	65.62

2027年3月期通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	417,000	47,500	48,300	31,600	172.70
今回修正予想（B）	419,000	48,500	49,300	32,300	176.52
増減額（B-A）	2,000	1,000	1,000	700	3.82
増減率	0.5%	2.1%	2.1%	2.2%	2.2%
（ご参考）前期実績 （2026年3月期通 期）	381,340	44,242	45,286	30,832	168.50

上記に記載した業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	108,798	114,954
営業債権及びその他の債権	73,515	51,917
契約資産	31,341	39,126
棚卸資産	32,973	40,373
その他の金融資産	9,946	7,949
その他の流動資産	18,443	19,367
売却目的で保有する資産	-	423
流動資産合計	275,018	274,112
非流動資産		
有形固定資産	16,235	15,711
使用権資産	25,178	23,887
のれん	31,823	32,516
無形資産	32,580	32,471
持分法で会計処理されている投資	223	215
その他の金融資産	24,515	22,804
退職給付に係る資産	566	527
繰延税金資産	11,134	11,245
その他の非流動資産	306	336
非流動資産合計	142,565	139,715
資産合計	417,584	413,828

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2026年6月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	31,517	29,033
契約負債	30,878	37,705
リース負債	6,209	5,911
その他の金融負債	740	4,115
未払法人所得税等	3,370	4,727
引当金	1,362	1,400
その他の流動負債	19,258	10,176
流動負債合計	93,338	93,070
非流動負債		
リース負債	18,940	17,946
その他の金融負債	102	413
退職給付に係る負債	4,784	4,852
引当金	3,051	3,613
繰延税金負債	7,232	7,060
その他の非流動負債	1,325	1,248
非流動負債合計	35,437	35,135
負債合計	128,775	128,206
資本		
資本金	12,952	12,952
資本剰余金	3,653	3,653
利益剰余金	260,216	257,192
自己株式	△47	△47
その他の資本の構成要素	2,427	2,585
親会社の所有者に帰属する持分合計	279,203	276,337
非支配持分	9,605	9,284
資本合計	288,808	285,622
負債及び資本合計	417,584	413,828

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上収益	82,684	93,660
売上原価	△61,697	△68,881
売上総利益	20,987	24,779
販売費及び一般管理費	△12,471	△15,550
持分法による投資損益	△8	△8
その他収益	26	54
その他費用	△47	△45
営業利益	8,485	9,228
金融収益	441	420
金融費用	△112	△127
税引前四半期利益	8,814	9,522
法人所得税費用	△3,410	△3,969
四半期利益	5,403	5,552
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,111	5,207
非支配持分	292	345
1株当たり親会社の普通株主に帰属する四半期利益 基本的1株当たり四半期利益(円)	27.93	28.46

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	5,403	5,552
その他の包括利益（税効果考慮後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付負債（資産）の純額の再測定	4	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	111	87
純損益に振り替えられることのない項目合計	115	87
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△397	79
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△397	79
その他の包括利益（税効果考慮後）合計	△281	167
四半期包括利益合計	5,121	5,719
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	4,836	5,368
非支配持分	285	351

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定
2025年4月1日時点の残高	12,952	3,642	242,900	△63	568	-
四半期利益	-	-	5,111	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	111	4
四半期包括利益合計	-	-	5,111	-	111	4
剰余金の配当	-	-	△6,861	-	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	4	-	-	△4
所有者との取引額等合計	-	-	△6,857	-	-	△4
2025年6月30日時点の残高	12,952	3,642	241,153	△63	679	-

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2025年4月1日時点の残高	1,173	1,741	261,173	8,641	269,815
四半期利益	-	-	5,111	292	5,403
その他の包括利益	△390	△274	△274	△6	△281
四半期包括利益合計	△390	△274	4,836	285	5,121
剰余金の配当	-	-	△6,861	△410	△7,271
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	△4	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	△4	△6,861	△410	△7,271
2025年6月30日時点の残高	783	1,462	259,148	8,516	267,665

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定
2026年4月1日時点の残高	12,952	3,653	260,216	△47	960	-
四半期利益	-	-	5,207	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	87	-
四半期包括利益合計	-	-	5,207	-	87	-
剰余金の配当	-	-	△8,234	-	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	2	-	△2	-
企業結合による変動	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	-	△8,232	-	△2	-
2026年6月30日時点の残高	12,952	3,653	257,192	△47	1,045	-

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2026年4月1日時点の残高	1,467	2,427	279,203	9,605	288,808
四半期利益	-	-	5,207	345	5,552
その他の包括利益	73	160	160	6	167
四半期包括利益合計	73	160	5,368	351	5,719
剰余金の配当	-	-	△8,234	△512	△8,747
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	△2	-	-	-
企業結合による変動	-	-	-	△159	△159
所有者との取引額等合計	-	△2	△8,234	△672	△8,906
2026年6月30日時点の残高	1,540	2,585	276,337	9,284	285,622

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	8,814	9,522
減価償却費及び償却費	2,706	3,669
減損損失	-	147
受取利息	△361	△306
受取配当金	△63	△76
支払利息	49	46
持分法による投資損益(△は益)	8	8
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	21,594	20,814
契約資産の増減額(△は増加)	△6,815	△7,793
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,142	△7,360
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	2,053	7,541
未払賞与の増減額(△は減少)	△6,346	△8,024
未払消費税等の増減額(△は減少)	△152	△837
その他	337	159
小計	15,682	17,511
利息の受取額	354	307
配当金の受取額	63	76
利息の支払額	△49	△46
和解金の支払額	△5,000	-
法人所得税等の支払額	△30,302	△3,253
営業活動によるキャッシュ・フロー	△19,251	14,595
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△814	△1,924
その他の金融資産の取得による支出	△385	△107
その他の金融資産の売却及び償還による収入	64	4,033
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,412	-
その他	△77	88
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,625	2,090
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支払額	△1,713	△1,750
配当金の支払額	△6,861	△8,234
非支配持分への配当金の支払額	△410	△512
その他	△2	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,987	△10,497
現金及び現金同等物に係る換算差額	△211	△32
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△31,075	6,156
現金及び現金同等物の期首残高	192,931	108,798
現金及び現金同等物の四半期末残高	161,856	114,954

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

なお、当社グループの事業内容は、情報システムの企画からソフトウェアの開発、ハードウェア等機器の選定及びシステムの運用や保守等、総合的なサービスであり、区分すべきセグメントが存在しないため、情報サービス事業の単一セグメントであります。

そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

2026年度1Q決算実績

2026年7月30日
日鉄ソリューションズ株式会社

2026年度1Q実績

1. 2026年度1Q実績

	FY2025 1Q実績	FY2026 1Q実績	対前年	
			差異	増減率
売上収益	827	937	+110	+13%
売上総利益 <売上総利益率>	210 <25.4%>	248 <26.5%>	+38 <+1.1%>	+18%
販売費及び 一般管理費等	125	156	+30	+24%
営業利益 <営業利益率>	85 <10.3%>	92 <9.9%>	+7 <-0.4%>	+9%
税引前利益	88	95	+7	+8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	51	52	+1	+2%

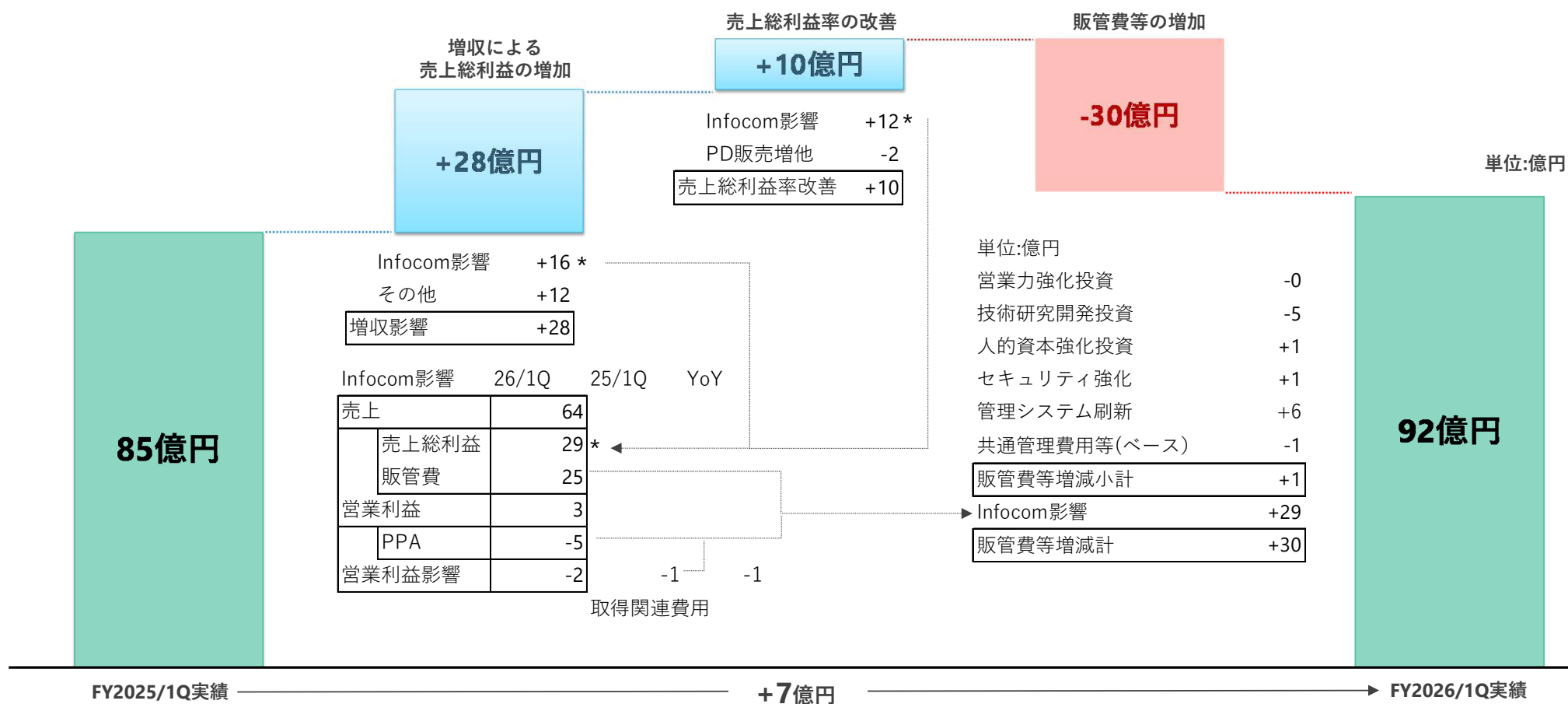
単位:億円

堅調なIT需要下で増収増益スタート

- 国内IT需要は引き続き好調 売上収益は**+13%増**
- 高粗利のインフォコム取得(25/2Q～)影響を主体に、売上総利益率は **+1.1ポイントの改善**
- 販管費等の増（+30億円）は **インフォコムの子会社化影響**（+29億円）が主な要因。**管理システム刷新費用**（1Q約6億円）は他のコスト削減でカバー
- 営業利益は、**+9%増の92億円**

2. 営業利益増減要因

売上規模増と粗利改善で販管費増をカバーし+7億円の増益



3. サービス・顧客業種別売上収益/営業利益

各分野とも概ね好調なスタート

単位:億円	FY2025/1Q			FY2026/1Q			増減	
	売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益
ビジネスソリューション	635	(10.9%)	69	727	(10.3%)	75	+92	(-0.6%) +6
産業・鉄鋼	335	(12.1%)	40	415	(11.1%)	46	+80	(-1.0%) +6
流通・プラットフォーム	166	(9.2%)	15	174	(7.6%)	13	+8	(-1.7%) -2
金融	134	(10.1%)	13	137	(11.5%)	16	+3	(+1.4%) +2
コンサルティング& デジタルサービス	371	(6.1%)	23	376	(7.1%)	26	+4	(+1.0%) +4
官公庁・教育機関向け	43			50			+7	
ITインフラ・ソリューション等	328			326			-2	
その他・調整額	-180		-7	-166		-9	+14	-2
合計	827	(10.3%)	85	937	(9.9%)	92	+110	(-0.4%) +7
(参考) 日本製鉄向け	178			166			-13	

4. ビジネスソリューション部門の状況

単位:億円	FY2025/1Q			FY2026/1Q			増減	
	売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益
ビジネスソリューション	635	(10.9%)	69	727	(10.3%)	75	+92	(-0.6%) +6
産業・鉄鋼	335	(12.1%)	40	415	(11.1%)	46	+80	(-1.0%) +6
流通・プラットフォーム	166	(9.2%)	15	174	(7.6%)	13	+8	(-1.7%) -2
金融	134	(10.1%)	13	137	(11.5%)	16	+3	(+1.4%) +2

売上収益

営業利益

産業・鉄鋼

- ・産業はインフォコム影響に加えて、電機・産機・自動車・自動車部品等で増収
- ・鉄鋼は案件期ズレ影響等により減収

- ・インフォコム影響を主体に増益
- ・営業利益率はインフォコムPPA影響等もあり若干低下

流通・PF

- ・PF向け減はあったが、インフォコム影響を主体に増収

- ・インフォコムPPA影響等により減益

金融

- ・ほぼ前年並み

- ・グループ会社主体に増益

5. コンサルティング&デジタルサービス部門の状況

単位:億円	FY2025/1Q			FY2026/1Q			増減	
	売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益
コンサルティング& デジタルサービス	371	(6.1%)	23	376	(7.1%)	26	+4	(+1.0%) +4
	売上収益			営業利益				

・プロダクト販売増

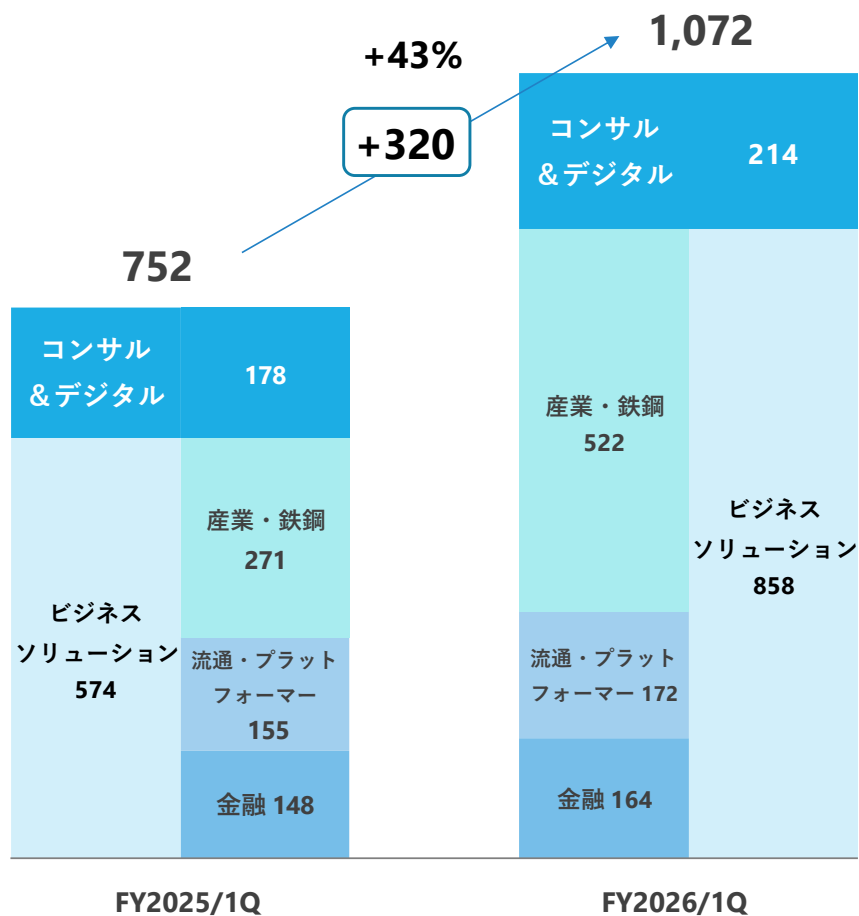
・売上増及び販管費減により対前年増益

(参考) インフォコム売上収益内訳

単位:億円	FY2026/1Q
インフォコム売上収益	64
産業・鉄鋼	47
流通・プラットフォーマー	18

6. 受注高の状況

単位:億円



受注は好調、前年同期比+43%増



+93%

産業：Oracle ライセンス(PULA)の大型受注やインフォコム影響(+38億円)を主体に大幅増
鉄鋼：日本製鉄向け主体に増



+11%

流通/PF：インフォコム影響主体の増



+11%

金融：メガバンク向け主体の増



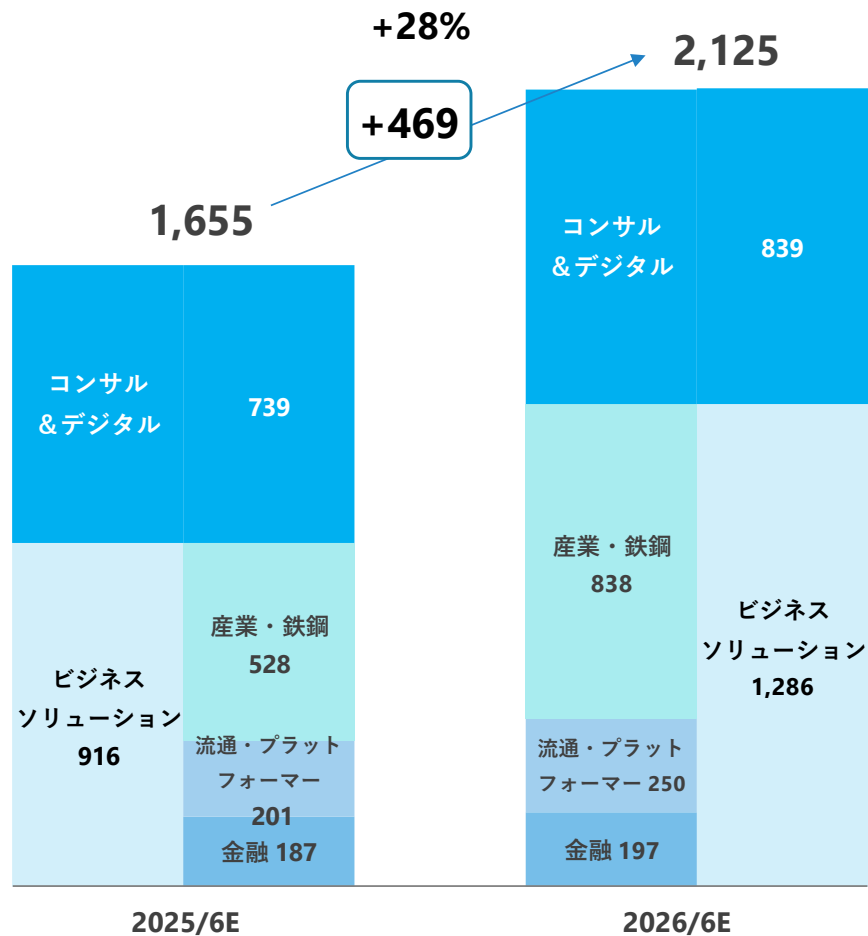
+20%

コンデジ：ITインフラ系が好調

(参考) 受注増+320億円中のインフォコム影響75億円

7. 受注残高の状況

単位:億円

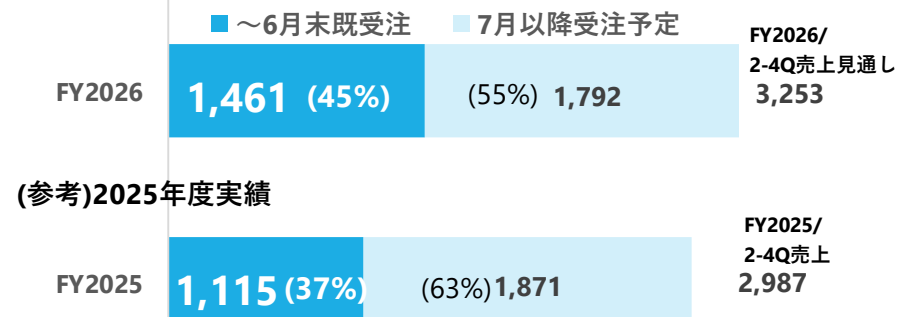


6月末受注残は+28%増
通期売上収益見込みに対する
6月末受注残カバー率は45%

6月末受注残内訳 (単位:億円)



当年度売上収益見込みに対するカバー率



2026年度業績見通し

8. 2026年度ガイダンス

売上収益 **4,190** 億円
YoY +10% +377億円
前回見通し比 **+20億円**

営業利益 **485** 億円
YoY +10% +43億円
前回見通し比 **+10億円**

当期利益 **323** 億円
YoY +5% +15億円
前回見通し比 **+7億円**

- 新型ビジネスモデル（TAM型）への移行を推進、1QのTAM比は約40%、2026年度は50%程度を目指す。
- 1Q実績、受注動向等を踏まえ通期見通しを上方修正

当期配当見通し

**配当は中間決算時に
見直し**

	FY2025	(前回見通し) FY2026見通し
親会社の所有者に帰属する 当期利益（億円）	308	(316) 323
EPS（円/株）	168.5	(172.7) 176.5
中間	40.0	(43.5) 43.5
期末	45.0	(43.5) 43.5
通期配当（円/株）	85.0	(87.0) 87.0
配当性向	50.4%	(50.4%) 49.3%

通期増減	対前回見通し増減
+15	+7
+8.0	+3.8
+3.5	-
-1.5	-
+2.0	-

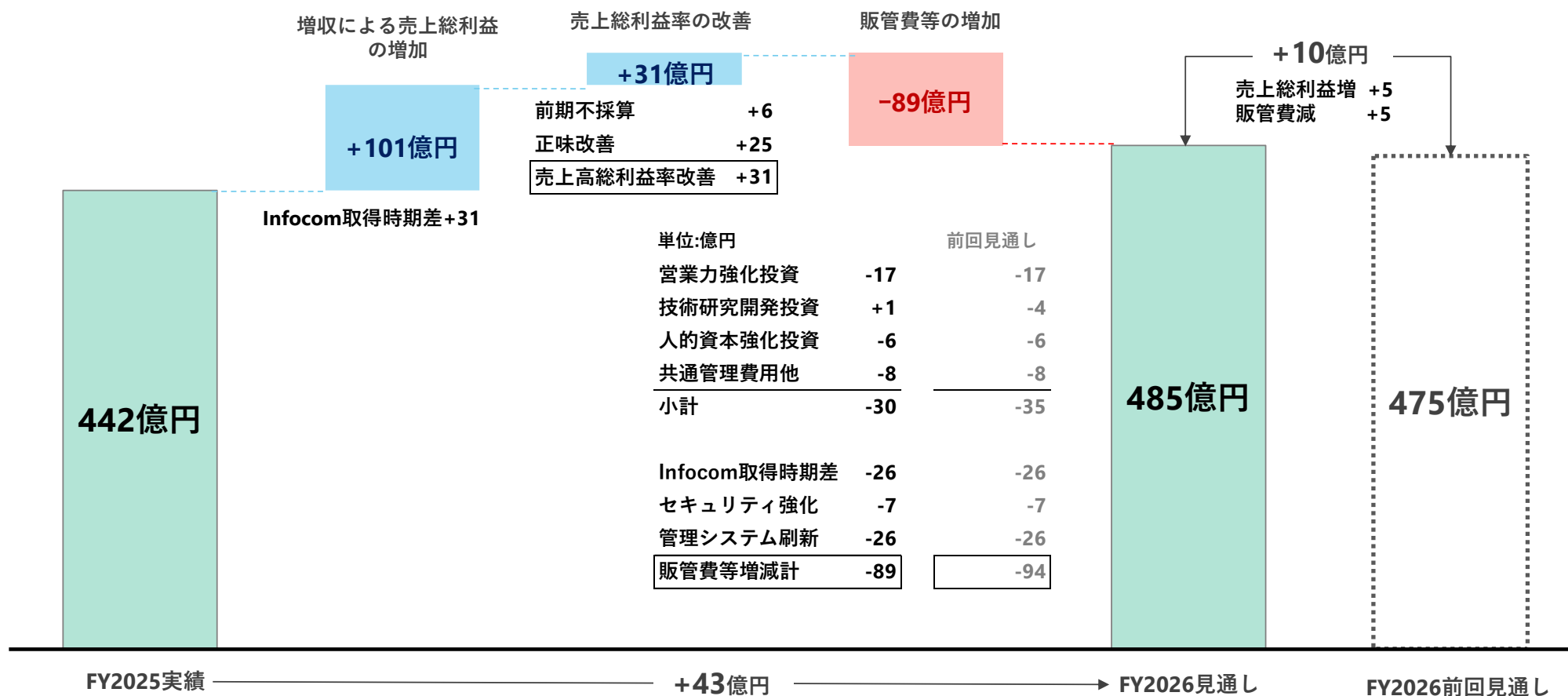
9. 2026年度半期別業績見通し

営業利益は+10億円の上方修正

単位：億円	FY2025			FY2026見通し			対前年（斜字は増減率）			対前回見通し		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	1,784	2,030	3,813	2,000	2,190	4,190	12% +216	8% +160	10% +377	+20	-	+20
売上総利益 ＜売上総利益率＞	461 ＜25.9%＞	557 ＜27.4%＞	1,018 ＜26.7%＞	545 ＜27.3%＞	605 ＜27.6%＞	1,150 ＜27.4%＞	18% +84 ＜+1.4%＞	9% +48 ＜+0.2%＞	13% +132 ＜+0.8%＞	+5	-	+5
販売費及び一般管理費等	279	297	576	330	335	665	18% +51	13% +38	16% +89	-5	-	-5
営業利益 ＜営業利益率＞	183 ＜10.2%＞	260 ＜12.8%＞	442 ＜11.6%＞	215 ＜10.8%＞	270 ＜12.3%＞	485 ＜11.6%＞	18% +32 ＜+0.5%＞	4% +10 ＜-0.5%＞	10% +43 ＜-0.0%＞	+10	-	+10
税引前利益	188	264	453	219	274	493	16% +31	4% +10	9% +40	+10	-	+10
親会社の所有者 に帰属する 当期利益	120	188	308	133	190	323	11% +13	1% +2	5% +15	+7	-	+7

10. 2026年度見通し営業利益増減分析

単位:億円



Appendix

11. 四半期別連結業績

単位：億円

	FY2024				FY2025				FY2026
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上収益	768	798	837	980	827	957	970	1,059	937
売上総利益	187	196	210	224	210	251	270	287	248
<売上総利益率>	<24.4%>	<24.6%>	<25.0%>	<22.8%>	<25.4%>	<26.3%>	<27.8%>	<27.1%>	<26.5%>
販売費及び一般管理費等	99	103	95	135	124	154	142	155	156
営業利益	88	93	115	89	85	98	127	133	92
<営業利益率>	<11.5%>	<11.7%>	<13.7%>	<9.1%>	<10.3%>	<10.2%>	<13.1%>	<12.5%>	<9.9%>
税引前利益	90	91	121	88	88	100	130	135	95
親会社の所有者に 帰属する当期利益	54	68	82	66	51	69	91	97	52

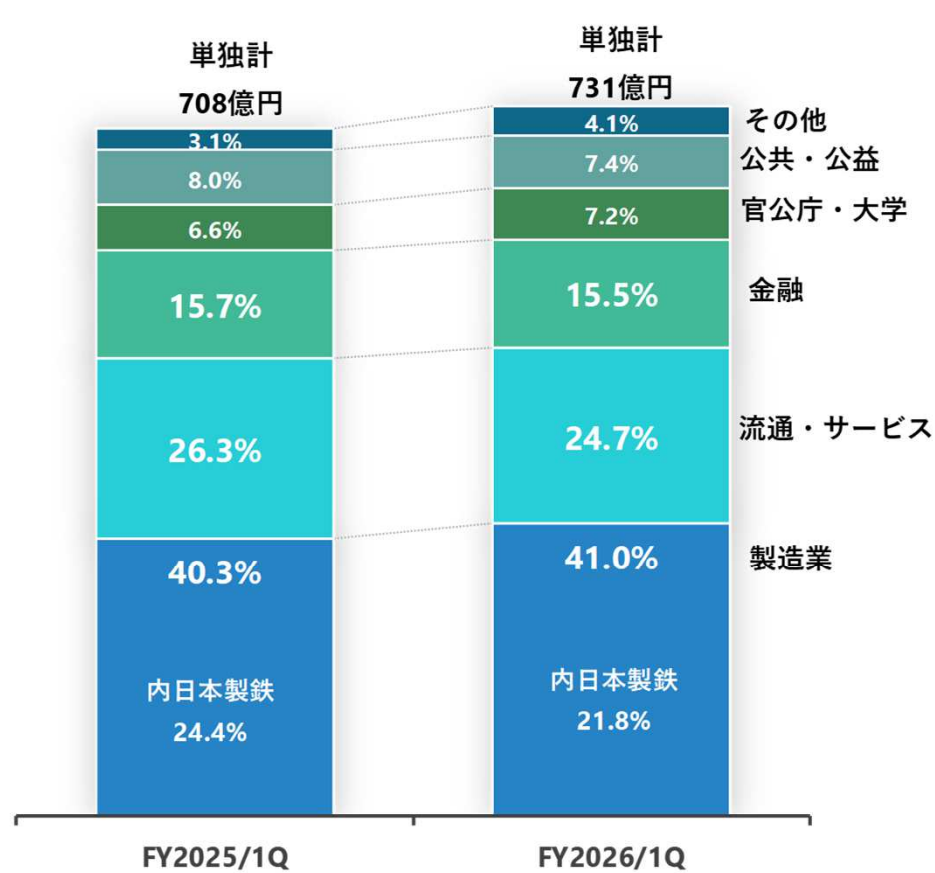
12. 四半期別サービス・顧客業種別売上収益

単位：億円

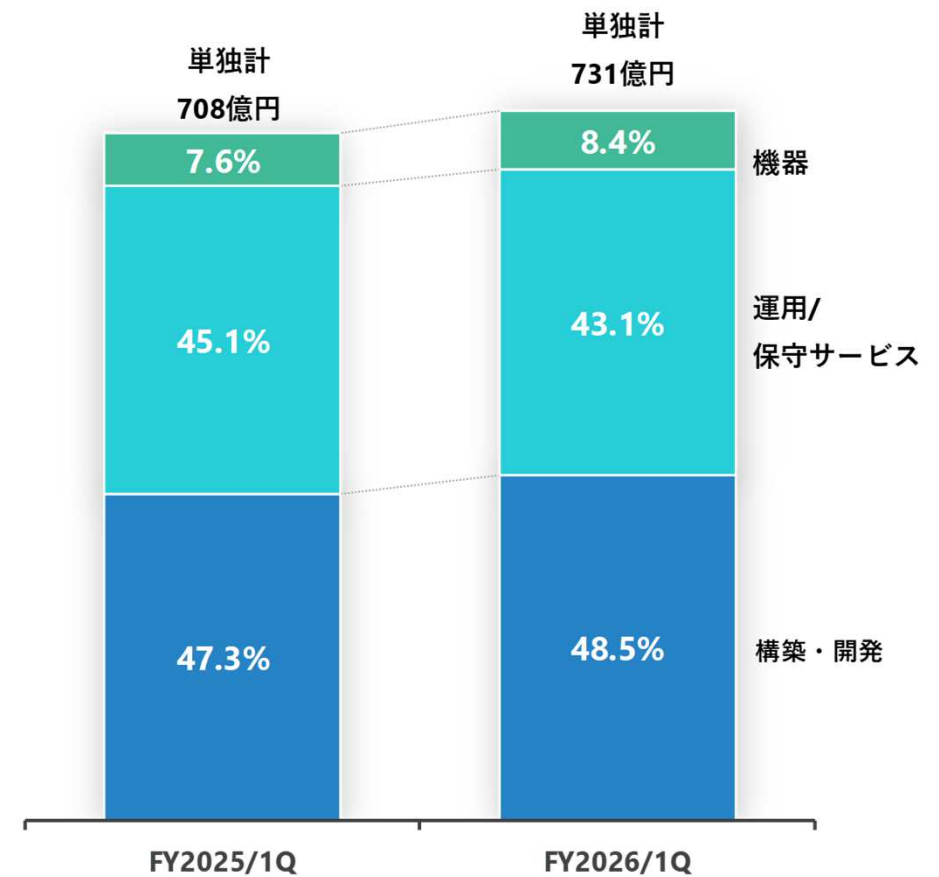
	FY2025/1Q			FY2025/2Q			FY2025/3Q			FY2025/4Q			FY2026/1Q		
	売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益		売上収益	(営業利益率) 営業利益	
ビジネスソリューション	635	(10.9%)	69	753	(11.7%)	88	746	(13.0%)	97	811	(12.4%)	101	727	(10.3%)	75
産業・鉄鋼	335	(12.1%)	40	414	(12.7%)	53	402	(14.1%)	57	450	(12.2%)	55	415	(11.1%)	46
流通・プラットフォーム	166	(9.2%)	15	194	(9.8%)	19	208	(12.4%)	26	208	(14.6%)	30	174	(7.6%)	13
金融	134	(10.1%)	13	144	(11.2%)	16	136	(10.8%)	15	153	(10.5%)	16	137	(11.5%)	16
コンサルティング& デジタルサービス	371	(6.1%)	23	324	(2.9%)	9	356	(9.0%)	32	383	(10.2%)	39	376	(7.1%)	26
その他・調整額	-180		-7	-120		1	-132		-2	-134		-8	-166		-9
合計	827	(10.3%)	85	957	(10.2%)	98	970	(13.1%)	127	1,059	(12.5%)	133	937	(9.9%)	92

13. 売上収益の構成

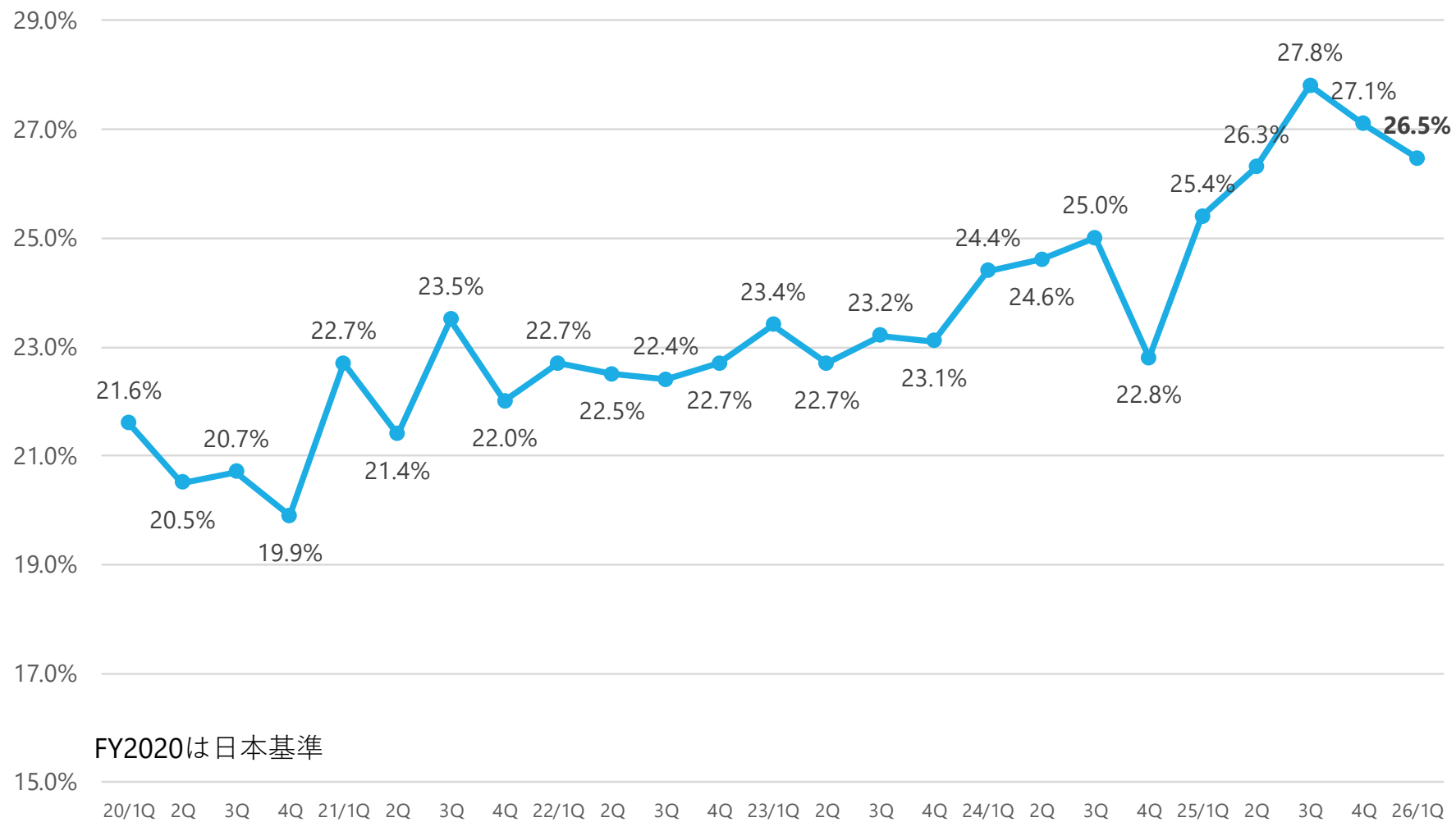
需要分野別売上収益構成



商品・サービス別売上収益構成



14. 売上高総利益率の推移



15. 四半期別主要一過性要因・大型案件等

単位：億円

	FY2025				FY2026
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上収益	827	957	970	1,059	937
大型案件		⑤新規連結 70	⑤新規連結 68	⑤新規連結 88	⑤新規連結 64
営業利益	85	98	127	133	92
一過性		取得費用 -7			
受注	752	1,112	1,085	1,124	1,072
大型案件		⑤新規連結 248	© G 268 ⑤新規連結 38	⑤新規連結118	⑧ O 152 ⑤ 新規連結 75

⑧: ビジネスソリューション、©:コンサルティング&デジタルサービス、⑤:子会社、O:Oracle, G:官公庁向け

16.NSSOLの生成AI関連実績

社内実績

月123,900時間の効率化

6,468名調査・**774人月相当**

- ・2025年度社内アンケート結果
- ・NSSOLAS（社内向け生成AIプラットフォーム）を全社展開
- ・生成AI活用コンテスト 2025年73件

SI案件実績

生成AI活用率50%超

要件定義36%・製造45%
の生産性向上事例

- ・AI駆動開発を推進
- ・NSDeviaで設計・テスト文書作成支援

最近のプレスリリース

日本航空とNSSOL、空港業務の安全管理を生成AIで高度化

- ・JALの空港安全管理システム「FALCON」を構築支援
- ・約10年分・約22万件のヒヤリハットデータを生成AIで分析
- ・リスク要因特定から対策案提示までを支援
- ・NSSOLの「NS Craft AI Factory」を活用した実案件事例

AIエージェント×金融取引分科会へ参画

- ・MUFG主導のコンソーシアムへ参画
- ・AIエージェントによる金融商品売買の将来像を検討
- ・権限委譲・ガバナンス・VC活用などを共同研究

自社実践 × SI実装力 × 顧客業務変革を一体で支援できることがNSSOLの強み

17. 主要ニュース・プレスリリース

2026年7月22日	行政機関向け「NSDDDクラウド for Government 情報公開事務支援ソリューション」の提供を開始～AIを活用し、情報公開事務や個人情報開示請求の対応を効率化～
2026年7月21日	全国地方銀行協会、会員銀行向け信用リスク情報統合サービス「CRITS」のIT基盤刷新にOCIと運用サービス「emerald」を採用 ～コスト最適化・運用高度化・拡張性向上により持続的なIT基盤を実現～
2026年7月14日	筑波大学 第3食堂の愛称が「NSSOL DINING」に決定
2026年7月14日	Oracle Japan Award 2026にて最高位の「Best Partner of the Year」を受賞～クラウドビジネスの成長と技術力等が評価され、OCI部門賞との同時受賞～
2026年7月9日	デジタルアセット次世代執行基盤の共同検証を開始～金融商品のトークン化に伴う取引最適化に向けた基本合意書を締結～
2026年7月9日	日鉄ソリューションズと電通総研、企業と社会を支える次世代ITインフラ領域で協業へ ～「absonne4」の活用を起点に、生成AI時代に求められる環境とソリューションを共同開発
2026年7月2日	暗号資産インデックス「NADA」、テスト算出開始と利用企業募集を開始～国内有数のデジタル資産メディア「NADA NEWS」、日本円建てのBTC、ETHインデックスを発表～
2026年7月1日	「NS DevCompass」にAI駆動開発を導入～デジタルサービス創出を加速～
2026年6月30日	「DID/VC共創コンソーシアム AIエージェント×金融取引分科会」の発足について～AIエージェントが金融商品取引を代行する時代を見据えたルール・実装の検討に参画～
2026年6月30日	国内暗号資産ETFの実現へ、暗号資産インデックス協議会の報告書を公表
2026年6月29日	「バランスシート・マネジメント・コンソーシアム」設立1周年記念イベントを開催
2026年6月25日	高度AWS人材を22名に拡充、AWS利活用の支援体制を一層強化 ～「2026 Japan AWS Ambassadors」等の各種認定に加え、「2026 Japan AWS Jr. Champions」にも新たに選出～
2026年6月25日	業界特化型ECプラットフォーム「NS Eclipa」の提供を開始～商慣習に対応した柔軟なEC基盤で、サプライチェーン全体のデジタル化と需要可視化を実現～
2026年6月24日	「ATLED Award 2025」にて企業賞2部門と個人賞1部門を受賞～AgileWorks導入の支援実績が評価～
2026年6月24日	日本航空と日鉄ソリューションズ、空港業務の安全管理を生成AIで～「NS Craft AI Factory」で定性データの利活用を推進～
2026年6月17日	仮想デスクトップソリューションM3DaaSのラインアップを拡充～Omnissa Horizon on Nutanixを活用したエンタープライズ向けVDI環境を提供開始～
2026年6月16日	Box Gold Partnerを5年連続で受賞～Boxに関する卓越した技術力、提案実績を評価～
2026年6月10日	6つの大学と連携し、「夏のリコチャレ2026」イベントを開催～数値計算プログラミングを通じて、社会課題とITのつながりを体験～
2026年5月29日	株式会社B-Prostのグループ会社化について～損害保険会社向け基幹システム事業を一層強化～
2026年5月29日	アジア最大級のLGBTQ+イベント「Tokyo Pride 2026」に協賛
2026年5月25日	ソニー生命向けに投資運用管理プラットフォームSimCorp Oneの導入を支援～投資運用管理業務の高度化・効率化を実現～
2026年5月13日	TeciemとAPAC地域における市場系ソリューションの販売強化に向けた戦略的パートナーシップを締結～OHACOをグローバル金融機関向けに展開～
2026年5月12日	統合ナレッジ基盤「データシンクロニシティプラットフォーム」とデジタルツインソリューション「Geminant」を連携したデータ活用環境の展開を本格化 ～製造現場に散在するデータや暗黙知を統合し、ナレッジ基盤を構築して業務判断の迅速化を支援～
2026年5月7日	松本市と「上高地の管理運営体制構築の研究に関する連携協定」を締結～テクノロジーを活用し自然保護と持続可能な観光利用の両立を目指す～
2026年4月28日	アステリアと「ASTERIA Warp サブスクリプション パートナー」契約を締結 ～CONTRACT CROSSとASTERIA Warpの連携により、契約データを活用した業務効率化とデータ利活用の高度化を推進～

ビジネス変革を起点に、サステナブルな未来へ

CoREPEAK



NS Solutions

 NIPPON STEEL

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料中には当社および他社製品の登録商標されたサービス名・商品名等を含みます。



NS Solutions

2027年3月期 第1四半期決算 参考資料

Appendix of Financial Results for the Quarterly Period ended June 30, 2026

2026年7月30日
July 30, 2026

日鉄ソリューションズ株式会社

NS Solutions Corporation

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。従って、この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。

財務諸表の開示について

当社連結財務諸表について、国際財務報告基準を任意適用しており、決算日時点で有効な国際財務報告基準に従って作成しております。

この資料では百万円単位で切捨て表示をしております。

This document includes statements of forward-looking descriptions regarding the intent, belief or current expectations of NS Solutions Corporation (the “Company”) or its officers in terms of its operation and financial condition. Accordingly, such statements contain risks and uncertainties since they are neither historical facts nor guarantees of future performance. Actual results may be varied and influenced by various factors. The Company does not undertake to revise such forward-looking descriptions to reflect those factors.

Basis of Presenting Financial Statements

The Company has voluntarily adopted International Financial Reporting Standards (“IFRS”) for its consolidated financial statements.

In this material, figures have been rounded down to the nearest millions of yen.

1.連結四半期業績概要 Outline of Quarterly Consolidated Business Results

国際財務報告基準(IFRS)	2026/3					2027/3					(単位:百万円 Millions of Yen)				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Total	Q1	Q2	Q3	Q4	Total	対前年同期差異				
受注高 Amount of order acceptance	75,195	111,237	108,511	112,350	407,295	107,154				107,154	+31,959				
ビジネスソリューション Business Solutions	57,396	93,951	63,707	88,688	303,744	85,779				85,779	+28,383				
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	17,799	17,286	44,803	23,662	103,551	21,374				21,374	+3,575				
期末受注残高 Order backlog at end of period	165,519	181,066	192,557	198,963	198,963	212,457				212,457	+46,938				
ビジネスソリューション Business Solutions	91,596	112,367	103,305	113,329	113,329	128,550				128,550	+36,954				
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	73,923	68,698	89,252	85,634	85,634	83,907				83,907	+9,984				
売上収益 Revenue	82,684	95,690	97,019	105,944	381,340	93,660				93,660	+10,976				
ビジネスソリューション Business Solutions	61,892	73,180	72,769	78,664	286,506	70,558				70,558	+8,666				
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	20,792	22,510	24,249	27,280	94,833	23,102				23,102	+2,309				
売上総利益 Gross profit	20,987	25,145	26,957	28,711	101,802	24,779				24,779	+3,791				
販売費及び一般管理費 Selling, general and administrative expenses	12,471	15,570	14,225	15,788	58,057	15,550				15,550	+3,078				
その他収益及び費用 Other income and other expenses	-30	212	-13	328	497	0				0	+30				
営業利益 Operating profit	8,485	9,787	12,718	13,251	44,242	9,228				9,228	+743				
親会社の所有者に帰属する当期利益 Profit attributable to owners of parent	5,111	6,896	9,111	9,712	30,832	5,207				5,207	+96				
包括利益 Comprehensive income	5,121	7,187	9,794	11,461	33,565	5,719				5,719	+598				
売上総利益率(%) Ratio of gross profit to revenue (%)	25.4%	26.3%	27.8%	27.1%	26.7%	26.5%				26.5%	+1.1%				
営業利益率(%) Ratio of operating profit to revenue (%)	10.3%	10.2%	13.1%	12.5%	11.6%	9.9%				9.9%	-0.4%				
日本製鉄㈱向け販売高 Sales to Nippon Steel Corp.	17,829	17,565	17,321	17,839	70,555	16,552				16,552	-1,277				

2.連結業績概要 Outline of Consolidated Business Results

(単位:百万円 Millions of Yen)

	2025/3 ※1	2026/3	2027/3	2027/3 2026/4/27 前回見通し Previous Outlook(B)	2027/3 差異 (A)-(B)
国際財務報告基準(IFRS)	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook(A)		
受注高 Amount of order acceptance	355,771	407,295	—	—	—
ビジネスソリューション Business Solutions	251,295	303,744	—	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	104,475	103,551	—	—	—
期末受注残高 Order backlog at end of period	173,008	198,963	—	—	—
ビジネスソリューション Business Solutions	96,091	113,329	—	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	76,916	85,634	—	—	—
売上収益 Revenue	338,301	381,340	419,000	417,000	+2,000
ビジネスソリューション Business Solutions	243,464	286,506	306,000	305,000	+1,000
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	94,837	94,833	113,000	112,000	+1,000
売上総利益 Gross profit	81,707	101,802	115,000	114,500	+500
販売費及び一般管理費 Selling, general and administrative expenses	41,071	58,057	66,500	67,000	-500
その他収益及び費用 Other income and other expenses	-2,137	497	—	—	—
営業利益 Operating profit	38,497	44,242	48,500	47,500	+1,000
親会社の所有者に帰属する当期利益 Profit attributable to owners of parent	27,049	30,832	32,300	31,600	+700
包括利益 Comprehensive income	42,553	33,565	—	—	—
売上総利益率(%) Ratio of gross profit to revenue (%)	24.2%	26.7%	27.4%	27.5%	-0.1%
営業利益率(%) Ratio of operating profit to revenue (%)	11.4%	11.6%	11.6%	11.4%	+0.2%
日本製鉄㈱向け販売高 Sales to Nippon Steel Corp.	65,303	70,555	70,000	70,000	—

※1 2025年4月より一部の分野につき、ビジネスソリューション(流通・PF)からコンサルティング&デジタルサービスへの組替えを実施しており、2024年度実績は組替え後の数値となっております。
Some areas have been reclassified from “Business Solutions”(Retail and Service, Digital Platformer) to “Consulting & Digital Service”, and 2025/3 results are presented with figures after reclassification.

3. 指標 Management index

(単位: 百万円 Millions of Yen)

国際財務報告基準(IFRS)	2025/3	2026/3	2027/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
親会社所有者帰属持分比率(%) Ratio of equity attributable to owners of parent to total assets (%)	62.0%	66.9%	—
売上収益営業利益率(%) Ratio of operating profit to revenue (%)	11.4%	11.6%	—
親会社所有者帰属持分当期利益率(%) Ratio of profit to equity attributable to owners of parent (%)	10.9%	11.4%	—

4. 要約連結キャッシュ・フロー計算書 Condensed Consolidated Statements of Cash Flows

国際財務報告基準(IFRS)	2025/3	2026/3	2027/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
営業活動によるキャッシュ・フロー Cash flows from operating activities	37,207	△ 3,409	—
投資活動によるキャッシュ・フロー Cash flows from investing activities	70,249	△ 59,380	—
財務活動によるキャッシュ・フロー Cash flows from financing activities	△ 18,805	△ 21,620	—

5. 売上原価の内訳 Breakdown of cost of sales

国際財務報告基準(IFRS)	2025/3	2026/3	2027/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
労務費 Labor cost	66,567	74,973	—
材料費 Material cost	57,565	58,804	—
外注費 Outsourcing expenses	99,353	109,717	—
その他 Other	33,107	36,043	—

6. 研究開発費 R&D expenses

国際財務報告基準(IFRS)	2025/3	2026/3	2027/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
研究開発費 R&D expenses	2,833	3,769	—

7. 設備投資・減価償却費 Capital expenditure ・ Depreciation

国際財務報告基準(IFRS)	2025/3	2026/3	2027/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
設備投資 ※ Capital expenditure	3,513	5,365	10,000
減価償却費 Depreciation	12,134	13,889	14,000

8. 期末従業員数 Number of employees at end of period

国際財務報告基準(IFRS)	2025/3	2026/3	2027/3
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
期末従業員数(人) Number of employees at end of period (jobs)	8,647	10,276	—

※設備投資には使用権資産の取得額は含まれておりません。

The acquisition cost of right-of-use assets have been excluded in above item “Capital expenditure”.

《参考》上期財務情報 Ref. First Half Financial Information

1.連結業績概要 Outline of Consolidated Business Results

	2024/9 ※1	2025/9	2026/9	(単位: 百万円 Millions of Yen)	
国際財務報告基準 (IFRS)	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook(A)	2026/9 2026/4/27 前回見通し Previous Outlook(B)	2026/9 差異 (A)-(B)
受注高 Amount of order acceptance	173,656	186,433	—	—	—
ビジネスソリューション Business Solutions	121,196	151,348	—	—	—
コンサルティング & デジタルサービス Consulting & Digital Service	52,460	35,085	—	—	—
期末受注残高 Order backlog at end of period	172,582	181,066	—	—	—
ビジネスソリューション Business Solutions	92,901	112,367	—	—	—
コンサルティング & デジタルサービス Consulting & Digital Service	79,680	68,698	—	—	—
売上収益 Revenue	156,612	178,375	200,000	198,000	+2,000
ビジネスソリューション Business Solutions	116,554	135,072	—	—	—
コンサルティング & デジタルサービス Consulting & Digital Service	40,058	43,302	—	—	—
売上総利益 Gross profit	38,371	46,132	54,500	54,000	+500
販売費及び一般管理費 Selling, general and administrative expenses	20,289	28,042	33,000	33,500	-500
その他収益及び費用 Other income and other expenses	43	182	—	—	—
営業利益 Operating profit	18,125	18,272	21,500	20,500	+1,000
親会社の所有者に帰属する当期利益 Profit attributable to owners of parent	12,186	12,007	13,300	12,600	+700
包括利益 Comprehensive income	26,873	12,309	—	—	—
売上総利益率(%) Ratio of gross profit to revenue (%)	24.5%	25.9%	27.3%	27.3%	-0.0%
営業利益率(%) Ratio of operating profit to revenue (%)	11.6%	10.2%	10.8%	10.4%	+0.4%
日本製鉄㈱向け販売高 Sales to Nippon Steel Corp.	30,532	35,394	—	—	—

※1 2025年4月より一部の分野につき、ビジネスソリューション(流通・PF)からコンサルティング&デジタルサービスへの組替えを実施しており、2024年度実績は組替え後の数値となっております。

Some areas have been reclassified from “Business Solutions”(Retail and Service, Digital Platformer) to “Consulting & Digital Service”, and 2024/9 results are presented with figures after reclassification.

《参考》上期財務情報 Ref. First Half Financial Information

2.要約連結キャッシュ・フロー計算書 Condensed Consolidated Statements of Cash Flows

(単位:百万円 Millions of Yen)

国際財務報告基準(IFRS)	2024/9	2025/9	2026/9
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
営業活動によるキャッシュ・フロー Cash flows from operating activities	23,975	△ 12,299	—
投資活動によるキャッシュ・フロー Cash flows from investing activities	72,334	△ 56,716	—
財務活動によるキャッシュ・フロー Cash flows from financing activities	△ 8,274	△ 10,749	—

3.売上原価の内訳 Breakdown of cost of sales

国際財務報告基準(IFRS)	2024/9	2025/9	2026/9
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
労務費 Labor cost	31,539	35,548	—
材料費 Material cost	27,266	29,545	—
外注費 Outsourcing expenses	48,174	52,911	—
その他 Other	11,260	14,237	—

4.研究開発費 R&D expenses

国際財務報告基準(IFRS)	2024/9	2025/9	2026/9
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
研究開発費 R&D expenses	1,261	1,757	—

5.設備投資・減価償却費 Capital expenditure ・ Depreciation

国際財務報告基準(IFRS)	2024/9	2025/9	2026/9
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
設備投資 ※ Capital expenditure	2,033	1,691	4,800
減価償却費 Depreciation	6,038	6,367	7,000

6.期末従業員数 Number of employees at end of period

国際財務報告基準(IFRS)	2024/9	2025/9	2026/9
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
期末従業員数(人) Number of employees at end of period (jobs)	8,669	10,405	—

※設備投資には使用権資産の取得額は含まれておりません。

The acquisition cost of right-of-use assets have been excluded in above item “Capital expenditure”.

《参考》サービス・顧客業種別売上 Ref. Revenue by Segment / Customer Industry
1.サービス・顧客業種別売上(四半期) Revenue by Segment / Customer Industry (Quarterly)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3 実績 Actual (A)				2027/3 実績 Actual (B)				対前年同期差異 (B) - (A)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
ビジネスソリューション Business Solutions	63,506	75,260	74,566	81,079	72,684				+9,178			
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	33,514	41,397	40,182	45,003	41,535				+8,020			
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	16,616	19,445	20,818	20,759	17,425				+808			
金融 Financial Service	13,374	14,416	13,565	15,317	13,724				+349			
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	37,130	32,388	35,636	38,303	37,574				+443			
その他・調整額 Other	-17,953	-11,958	-13,182	-13,438	-16,598				+1,354			
合計 Total	82,684	95,690	97,019	105,944	93,660				+10,976			

※2026年度より、グループ事業を各サービス・顧客業種分野に組替えており、2025年度実績は組替え後の数値となっております。
Group business has been reclassified to “Business Solutions” and “Consulting & Digital Service”, and 2026/3 results are presented with figures after reclassification.

2.サービス・顧客業種別外部顧客向け売上(四半期) External Revenue by Segment / Customer Industry (Quarterly)

国際財務報告基準(IFRS)	2026/3 実績 Actual (A)				2027/3 実績 Actual (B)				対前年同期差異 (B) - (A)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
ビジネスソリューション Business Solutions	61,892	73,180	72,769	78,664	70,558				+8,666			
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	32,523	40,427	39,178	43,611	39,922				+7,399			
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	16,250	18,722	20,373	20,014	17,149				+899			
金融 Financial Service	13,118	14,031	13,218	15,038	13,486				+368			
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	20,792	22,510	24,249	27,280	23,102				+2,309			
合計 Total	82,684	95,690	97,019	105,944	93,660				+10,976			

《参考》サービス・顧客業種別売上 Ref. Revenue by Segment / Customer Industry
3. サービス・顧客業種別売上(上下別) Revenue by Segment / Customer Industry (Half Year)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3(A)		2027/3(B)		(B)-(A) 対前年差異	
	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期見通し 1H Outlook	下期見通し 2H Outlook	上期 1H	下期 2H
ビジネスソリューション Business Solutions	138,767	155,646	—	—	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	74,912	85,185	—	—	—	—
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	36,062	41,577	—	—	—	—
金融 Financial Service	27,791	28,882	—	—	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	69,519	73,940	—	—	—	—
その他・調整額 Other	-29,911	-26,621	—	—	—	—
合計 Total	178,375	202,964	—	—	—	—

※2026年度より、グループ事業を各サービス・顧客業種分野に組替えており、2025年度実績は組替え後の数値となっております。
Group business has been reclassified to “Business Solutions” and “Consulting & Digital Service”, and 2026/3 results are presented with figures after reclassification.

4. サービス・顧客業種別外部顧客向け売上(上下別) External Revenue by Segment / Customer Industry (Half Year)

国際財務報告基準(IFRS)	2026/3(A)		2027/3(B)		(B)-(A) 対前年差異	
	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期見通し 1H Outlook	下期見通し 2H Outlook	上期 1H	下期 2H
ビジネスソリューション Business Solutions	135,072	151,434	—	—	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	72,950	82,789	—	—	—	—
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	34,972	40,387	—	—	—	—
金融 Financial Service	27,149	28,256	—	—	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	43,302	51,530	—	—	—	—
合計 Total	178,375	202,964	—	—	—	—

《参考》サービス・顧客業種別売上 Ref.Revenue by Segment / Customer Industry
5.サービス・顧客業種別売上(年度) Revenue by Segment / Customer Industry (Full Year)

国際財務報告基準(IFRS)	2026/3	(単位:百万円 Millions of Yen)		(単位:百万円 Millions of Yen)	
	実績 Actual(A)	2027/3 見通し Outlook(B)	差異 (B)-(A)	2027/3 2026/4/27 前回見通し Previous Outlook(C)	差異 (B)-(C)
ビジネスソリューション Business Solutions	294,413	—	—	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	160,098	—	—	—	—
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	77,640	—	—	—	—
金融 Financial Service	56,674	—	—	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	143,459	—	—	—	—
その他・調整額 Other	-56,532	—	—	—	—
合計 Total	381,340	—	—	—	—

※2026年度より、グループ事業を各サービス・顧客業種分野に組替えており、2025年度実績は組替え後の数値となっております。
 Group business has been reclassified to “Business Solutions” and “Consulting & Digital Service”, and 2026/3 results are presented with figures after reclassification.

6.サービス・顧客業種別外部顧客向け売上(年度) External Revenue by Segment / Customer Industry (Full Year)

国際財務報告基準(IFRS)	2026/3	(単位:百万円 Millions of Yen)		(単位:百万円 Millions of Yen)	
	実績 Actual(A)	2027/3 見通し Outlook(B)	差異 (B)-(A)	2027/3 2026/4/27 前回見通し Previous Outlook(C)	差異 (B)-(C)
ビジネスソリューション Business Solutions	286,506	306,000	+19,493	305,000	+1,000
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	155,740	168,000	+12,259	167,000	+1,000
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	75,360	76,500	+1,139	76,500	—
金融 Financial Service	55,406	61,500	+6,093	61,500	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	94,833	113,000	+18,166	112,000	+1,000
合計 Total	381,340	419,000	+37,659	417,000	+2,000

《参考》サービス・顧客業種別営業利益 Ref. Operating Profit by Segment / Customer Industry
1. サービス・顧客業種別営業利益(四半期) Operating Profit by Segment / Customer Industry (Quarterly)

国際財務報告基準(IFRS)	2026/3				2027/3				(単位:百万円 Millions of Yen)			
	実績 Actual (A)				実績 Actual (B)				対前年同期差異			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
ビジネスソリューション Business Solutions	6,926	8,787	9,743	10,112	7,514				+587			
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	4,048	5,265	5,683	5,483	4,617				+569			
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	1,533	1,908	2,590	3,025	1,320				-212			
金融 Financial Service	1,344	1,613	1,469	1,603	1,576				+231			
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	2,263	937	3,196	3,890	2,649				+385			
その他・調整額 Other	-704	62	-222	-751	-934				-229			
合計 Total	8,485	9,787	12,718	13,251	9,228				+743			

《参考》サービス・顧客業種別営業利益 Ref. Operating Profit by Segment / Customer Industry
2.サービス・顧客業種別営業利益(上下別) Operating Profit by Segment / Customer Industry (Half Year)

国際財務報告基準(IFRS)	2026/3(A)		2027/3(B)		(B)-(A)	
	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期見通し 1H Outlook	下期見通し 2H Outlook	対前年差異 上期 1H	下期 2H
ビジネスソリューション Business Solutions	15,714	19,856	—	—	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	9,314	11,166	—	—	—	—
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	3,441	5,616	—	—	—	—
金融 Financial Service	2,958	3,073	—	—	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	3,201	7,087	—	—	—	—
その他・調整額 Other	-642	-973	—	—	—	—
合計 Total	18,272	25,969	—	—	—	—

(単位:百万円 Millions of Yen)

《参考》サービス・顧客業種別営業利益 Ref.Operating Profit by Segment / Customer Industry
3.サービス・顧客業種別営業利益(年度) Operating Profit by Segment / Customer Industry (Full Year)

(単位:百万円 Millions of Yen)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3	2027/3	
	実績 Actual(A)	見通し Outlook(B)	差異 (B)-(A)
ビジネスソリューション Business Solutions	35,570	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	20,480	—	—
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	9,058	—	—
金融 Financial Service	6,031	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	10,288	—	—
その他・調整額 Other	-1,616	—	—
合計 Total	44,242	—	—

《参考》サービス・顧客業種別受注高・期末受注残高 Ref. Amount of order acceptance and Order backlog at end of period by Segment / Customer Industry

1. サービス・顧客業種別受注高(四半期) Amount of order acceptance by Segment / Customer Industry (Quarterly)

(単位:百万円 Millions of Yen)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3 実績 Actual (A)				2027/3 実績 Actual (B)				対前年同期差異 (B) - (A)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
ビジネスソリューション Business Solutions	57,396	93,951	63,707	88,688	85,779				+28,383			
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	27,075	54,147	32,896	54,908	52,208				+25,133			
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	15,548	25,606	19,201	19,157	17,209				+1,661			
金融 Financial Service	14,772	14,197	11,608	14,623	16,361				+1,588			
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	17,799	17,286	44,803	23,662	21,374				+3,575			
合計 Total	75,195	111,237	108,511	112,350	107,154				+31,959			

2. サービス・顧客業種別期末受注残高(四半期) Order backlog at end of period by Segment / Customer Industry (Quarterly)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3 実績 Actual (A)				2027/3 実績 Actual (B)				対前年同期差異 (B) - (A)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
ビジネスソリューション Business Solutions	91,596	112,367	103,305	113,329	128,550				+36,954			
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	52,806	66,527	60,246	71,542	83,815				+31,008			
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	20,076	26,960	25,789	24,932	24,992				+4,916			
金融 Financial Service	18,713	18,879	17,269	16,854	19,742				+1,029			
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	73,923	68,698	89,252	85,634	83,907				+9,984			
合計 Total	165,519	181,066	192,557	198,963	212,457				+46,938			

※2026年度より、グループ事業を各サービス・顧客業種分野に組替えており、2025年度実績は組替え後の数値となっております。

Group business has been reclassified to “Business Solutions” and “Consulting & Digital Service”, and 2026/3 results are presented with figures after reclassification.

《参考》サービス・顧客業種別受注高・期末受注残高 Ref. Amount of order acceptance and Order backlog at end of period by Segment / Customer Industry

3. サービス・顧客業種別受注高(上下別) Amount of order acceptance by Segment / Customer Industry (Half Year)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3(A)		2027/3(B)		(B)-(A)	
	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期見通し 1H Outlook	下期見通し 2H Outlook	上期 1H	下期 2H
ビジネスソリューション Business Solutions	151,348	152,396	—	—	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	81,223	87,804	—	—	—	—
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	41,155	38,359	—	—	—	—
金融 Financial Service	28,969	26,231	—	—	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	35,085	68,465	—	—	—	—
合計 Total	186,433	220,862	—	—	—	—

(単位:百万円 Millions of Yen)

4. サービス・顧客業種別期末受注残高(上下別) Order backlog at end of period by Segment / Customer Industry (Half Year)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3(A)		2027/3(B)		(B)-(A)	
	上期実績 1H Actual	下期実績 2H Actual	上期見通し 1H Outlook	下期見通し 2H Outlook	上期 1H	下期 2H
ビジネスソリューション Business Solutions	112,367	113,329	—	—	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	66,527	71,542	—	—	—	—
流通・プラットフォーム Retail and Service, Digital Platformer	26,960	24,932	—	—	—	—
金融 Financial Service	18,879	16,854	—	—	—	—
コンサルティング&デジタルサービス Consulting & Digital Service	68,698	85,634	—	—	—	—
合計 Total	181,066	198,963	—	—	—	—

※2026年度より、グループ事業を各サービス・顧客業種分野に組替えており、2025年度実績は組替え後の数値となっております。

Group business has been reclassified to “Business Solutions” and “Consulting & Digital Service”, and 2026/3 results are presented with figures after reclassification.

《参考》サービス・顧客業種別受注高・期末受注残高 Ref. Amount of order acceptance and Order backlog at end of period by Segment / Customer Industry

5. サービス・顧客業種別受注高(年度) Amount of order acceptance by Segment / Customer Industry (Full Year)

(単位:百万円 Millions of Yen)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3	2027/3	
	実績 Actual(A)	見通し Outlook(B)	差異 (B)-(A)
ビジネスソリューション Business Solutions	303,744	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	169,028	—	—
流通・プラットフォーマー Retail and Service, Digital Platformer	79,514	—	—
金融 Financial Service	55,201	—	—
コンサルティング & デジタルサービス Consulting & Digital Service	103,551	—	—
合計 Total	407,295	—	—

6. サービス・顧客業種別期末受注残高(年度) Order backlog at end of period by Segment / Customer Industry (Full Year)

国際財務報告基準(IFRS) ※	2026/3	2027/3	
	実績 Actual(A)	見通し Outlook(B)	差異 (B)-(A)
ビジネスソリューション Business Solutions	113,329	—	—
産業・鉄鋼 Manufacturing, Nippon Steel Group	71,542	—	—
流通・プラットフォーマー Retail and Service, Digital Platformer	24,932	—	—
金融 Financial Service	16,854	—	—
コンサルティング & デジタルサービス Consulting & Digital Service	85,634	—	—
合計 Total	198,963	—	—

※2026年度より、グループ事業を各サービス・顧客業種分野に組替えており、2025年度実績は組替え後の数値となっております。

Group business has been reclassified to “Business Solutions” and “Consulting & Digital Service”, and 2026/3 results are presented with figures after reclassification.